



目黒区立第一中学校

学校だより 3 月号

目黒区立第一中学校

校長 小沢 進

一中だより

一年の締めくくりに

校長 小沢 進

中庭の梅の花がきれいに咲き、桜の花もつぼみをふくらませています。暖かな春がすぐそこまで来ています。

今年度も、度重なる緊急事態宣言やまんえん防止等重点措置が発令され、その度に教育活動が制限される中ではありましたが、幾多の困難を乗り越えながら、本校の強みである「少規模校」としての利点を活かし、「できることは積極的に取り組む」教育活動を進めてまいりました。オミクロン株による感染が拡大している中でしたが、保護者の皆様のご理解を得て、1月18日には2年生が鎌倉へ、25日には1年生が川越に校外学習に行くことができました。また、先日には3年生が北陸へ修学旅行に行き、中学校生活3年間の最高の思い出を作ることができました。



この1年間、保護者の皆様をはじめ地域の皆様に、本校の教育活動について多大なご理解とご協力をいただきましたことに深く感謝し、お礼申し上げます。令和4年度についても、皆様のご意見をもとに、より一層の教育活動の充実を目指してまいります。今後も第一中学校の教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。

いよいよ2日後、第73回卒業式を迎えます。今年度は、3年生が卒業していく姿を見てもらいたく、在校生全員を卒業式に参加させます。当日は感動の卒業式になると思います。現在、3年生は特別時間割の中で、感謝の手紙を書いたり、小学校へのふれあい交流に出かけたり、学年レクを楽しんだり、残された時間を楽しんでいます。2日後には、46名の3年生が夢と希望を胸に、この第一中学校を巣立っていきます。卒業生の皆さんが、この第一中学校で培った力をもとに、自分の大きな夢と希望の実現に向けてさらに飛躍されることを心から願っています。

3月行事予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
16	水	三年生を送る会	24	木	大掃除 給食終
17	木	卒業式準備	25	金	修了式
18	金	第73回卒業式	26	土	春季休業日始
19	土		27	日	
20	日		28	月	
21	月	春分の日	29	火	
22	火	卒業生のお話を聞く会	30	水	
23	水	保護者会	31	木	

修学旅行を振り返って

川田 華音

私たちは、3月6日から2泊3日で金沢へ修学旅行に行きました。元々6月に行くはずだった修学旅行が延期され、9月、3月と行く日が変わっていきました。最初は行けないだろうなと思っていましたが、校長先生が言ってくださったあの言葉がまさか実現され、こんなにも最高の修学旅行になるなんて思っていませんでした。なので、先生方や校長先生にたくさんのお礼と感謝の気持ちを伝えたいです。 そんな最高だった修学旅行の中でも一番楽しかったのは、東尋坊と自由時間です。東尋坊では、最初雨と雪に吹かれてすごく寒くて最悪だと思いましたが、風で荒れる日本海と夕日を見た時、すごく感動しました。そして、みんなとはしゃいだことが何より楽しかったです。自由時間では、まず一日目、時間は短くなりましたが、ロビーでババ抜きや大富豪をしたり、部屋で話したり、写真を撮ったりして、二日目は男子と話したり、大人数でトランプをしたりと、今までではなかなかできなかったことをみんなとたくさんすることができました。私は2泊3日の修学旅行を通して、もっとお互いを知れたし、学年として成長できたことを実感するきっかけになりました。1年生の時に行ったハケ岳では、男女で遊ぶことはなかったし、一人のことをみんなが心配したり気をつかったりすることはなかったと思うので、一人ひとりが学年のために動く、気持ちを考えることができるようになっていく姿から成長を実感できました。そして、これから始まるそれぞれの新しい道に踏み出すための最後の一步につながったと思います。

卒業まで残り8日間、一中で過ごした3年間は本当に楽しかったという気持ちで終われるように悔いの残らない日々にしていきます。最後に、引率して下さった先生方、校長先生、本当にありがとうございました。



体育優良生徒表彰

体育・スポーツを愛好し、日常において自ら率先して
体育・スポーツ活動を実践し、
・体育・スポーツ活動において、秀でた技術を有する者
・学業が優秀で、学習態度が良く、出席状況の良好な者
・スポーツ精神に秀で、他の生徒の模範となる者

小川 響平くん

川田 華音さん



産業教育優良卒業生表彰

学業及び人物に優れ、特に産業教育・情報教育に関わる学習
特別教育活動やボランティア活動等に優れた成果を上げた者

清水 なつみさん

大洞 日登美さん



卒業記念品

卒業記念品として、PTAより
キーホルダーと紅白まんじゅう
をいただきました。



防災標語コンクール

泉 沙希さん

地域の輪

命をつなげ! 災害時

